

# 網走厚生病院

地方中核病院の特徴を活かした丁寧な指導



## ■病院の概要

令和5年11月1日現在

医師数：22人  
病床数：347床（一般345床/感染2床）  
外来患者数：578人/日（令和4年度実績）  
入院患者数：170人/日（令和4年度実績）  
待遇遇：1年目500千円/月 賞与なし  
2年目530千円/月 賞与なし

**指導医数**  
**10 人**

**研修医数**  
**0 人**

**救急外来患者数**  
**3014 件**

**手術件数**  
**1593 件**

（令和4年度実績）

## ■初期臨床研修プログラムの一例

1年目は必修分野を研修し、2年目は、必修分野である地域医療研修及び選択研修科目を研修する。救急については、十勝地区の3次救急を担う救命救急センターがある帯広厚生病院での充実した研修が可能となっている他、地域医療については、北海道厚生連に所属する一般病院で研修を行う。

なお、一般外来での研修については、内科系（24週）の中で並行研修として、4週以上実施する。

その他、北海道厚生連など多くの協力型病院との連携により充実した研修がおこなえるよう配慮している。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科・消化器科	循環器科	救急	外科	精神科	産婦人科	小児科						
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	選択研修	地域	選択研修										

4月

3月

## ■臨床研修センター長からのメッセージ

網走。周辺自治体と合わせて約6万人が住む地域の中心都市。病院の目の前はオホーツク海、その夏の涼やかな海風、冬の莊厳な流氷。能取湖や網走湖の夕陽。森のエゾシカ、川の秋鮭、大空のオオワシ。そして海の向こうに浮かぶ世界自然遺産の知床。美味しい海の幸と畑の幸。この美しい地域の医療の中核を担うのが私達の網走厚生病院です。

網走厚生病院は膨大な患者数を誇る大病院でもなく、研修医室が研修医で溢れるような研修病院でもありません。しかし、そうでなくとも地方の中核病院ができる研修医指導があるはずです。

1人1人の研修医を全ての職員が暖かく迎え、各科医師が丁寧に指導する。規模が巨大でない病院でも、地域の住民に高度な医療を提供しようというプライドを感じることができるでしょう。

地方の医療過疎が進む時代に、当院は2020年に脳神経外科が開設され、2021年には泌尿器科の常勤医も復活しました。今、網走厚生病院はとても元気です。皆さんの医師人生をこの元気な網走厚生病院で始めてみませんか。私達はそれを全力でサポートさせていただきます。



副院長 梶野 浩樹



## ■連絡先

ADDRESS  
〒093-0076 網走市北6条西1丁目9番地  
PHONE  
0152-43-3157  
担当部署  
網走厚生病院 事務副部長  
E-MAIL  
abashiri.rinsho@ja-hokkaidoukouseiren.or.jp  
URL  
<http://www.dou-kouseiren.com/byouin/abasiri/>

## ■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領 域	基	連	領 域	基	連	領 域
●	内科		●	眼科				臨床検査
●	小児科			耳鼻咽喉科		●		救急科
	皮膚科		●	泌尿器科※				形成外科
	精神科			脳神経外科				リハビリテーション科
●	外科			放射線科		●		総合診療
●	整形外科※			麻酔科				
●	産婦人科			病理				

注 関連施設等の場合には、各領域名の後に「※」を付しています。